

選挙報道に正確迅速な対応を

インターネット発信など今後導入していく

柳澤 嘉勝 議員



問 9月11日に実施された、町議会と衆議院の選挙報道が余りにも遅く、対応も不適切で多くの住民から苦情が出された。
①テレビ中継にOHPの活用など工夫と改善が必要では。
②オフトークは最終結果の放送をせずに打ち切った理由。
③インターネットでも配信すべきではないか。
選挙報道に対する対応を問う。



選挙管理委員長 開票数が多く時間がかかった。選挙報道の迅速な対応が必要であることを踏まえ検討を進めている。
選挙管理委員会書記長 プロジェクターの活用を検討したが、間に合わず従来の方式で行った。
オフトーク放送は事務局から担当者への指示が徹底しておらず、夜遅くなり放送を差し控えた。
インターネットの発信は、近隣市町でも始めており、今後導入していきたい。

医療費無料化を就学前までの実施は

実施計画の大きな課題として検討

市村千恵子 議員



問 小さい子どもをもつ子育て世代の一番の要望は、乳幼児医療費の無料化の年齢引き上げである。6月議会で町長も子育て世代への経済的支援からの年齢引き上げの必要性を認めていた。町は、いつから実施を考えているのかを問う。



町民課長 16年度の乳幼児医療費は、総額一千46万7千円である。一歳引き上げに必要な医療費は20万円前後を検討している。
町長 検討を現在している。なおかつ、第四次長期振興計画が来年度スタートする。議会終了後、来年度に向けての実施計画に入る予定であり、その中でもひとつ大きな課題として検討する。

農家経営の安定策は

農業団体と行政が一体となって

古越 日里 議員



問 1. 農産物の価格低迷が続く中、高齢化と後継者不足も大きな問題となっている。農家手取りの確保対策をどう考えているか。
2. 大規模農家も中小規模農家もそれぞれ役割を果たしているが認定農業者の支援についてどう考えているか。
3. 遊休農地の解消策として、農地の斡旋、小規模耕作地の整備、用排水路の整備についての考えはどうか。



産業建設課長 高原野菜の安定した出荷先の確保、売れる物を作る、また、過剰生産を招かない検討が必要と思われる、今後農業団体と行政が一体となって安定策を図っていききたい。
認定農業者の支援は、条件はあるが、農業者年金保険料の助成、農地賃料の補助をしている。
遊休農地解消では、そぼ種の無償配布を行い、農道の整備には原材料支給、重機の借り上げ等を行っている。
町長 支援策の要領があり、県や、県会へ懇談会等を通じてお願いした。緊急課題であるので、町としての取り組みを考えて行きたい。

蒸気機関車D51の保存は

静態公開での整備・保存に

笹沢 武 議員



問 蒸気機関車記念館に旧国鉄から永久貸与された蒸気機関車D51が展示されておりますが、最近御代田町に贈与されたと聞いております。従来はボランティアの皆様が維持管理されていましたが、今後この文化遺産とも云えるD51のメンテナンスはどうしていくのか聞きたい。



教育次長 このD51は本年7月1日JR東日本鉄道(株)から、町へ無償譲渡され、町の管理責任は増加した。今後も従来のように煙を吐く、汽笛を鳴らす、ブレイキを動かす等の作業は動態的公開であって、これを続けるにはボイラー及び圧力容器安全規制に基づく届出をし、合格しなければならず、改修費用も含めて大変である。
そのため児童・生徒・鉄道ファン等関心のある方に構造・歴史を知ってもらう体験学習に利用したい。こうした考えから静態公開に移行し、整備・保存に努める。